

“興味あることを発見する力と集中力”

園長 高杉 洋史



絵本の部屋が移動水族館に早変わり

九月六日は年中組と海の生物採集に行く予定でしたが、台風の余波で移動水族館に変更になりました。アクアガイドの牛の浜夫妻がウニ、ナマコ、ヒトデ、カニ、ヤドカリを持ってきてくれました。触り方を習った後、めいめいが最初は恐る恐る、次第に大胆に触る姿を眺めていました。十五分か二十分経過したころから子ども達の行動パターンがいくつかにわかれ始めました。移動水族館は絵本の部屋で行ったので、水生生物の大型絵本がありました。目ざとくその絵本を見つけた子が友達数人と広げて遊び始めました。数ある絵本の中からよく見つけるものです。その他、階段状になったところやその手すりを器用に綱渡り風に遊び始める子どもたちも現れました。

九月六日は年中組と海の生物採集に行く予定でしたが、台風の余波で移動水族館に変更になりました。アクアガイドの牛の浜夫妻がウニ、ナマコ、ヒトデ、カニ、ヤドカリを持ってきてくれました。触り方を習った後、めいめいが最初は恐る恐る、次第に大胆に触る姿を眺めていました。十五分か二十分経過したころから子ども達の行動パターンがいくつかにわかれ始めました。移動水族館は絵本の部屋で行ったので、水生生物の大型絵本がありました。目ざとくその絵本を見つけた子が友達数人と広げて遊び始めました。数ある絵本の中からよく見つけるものです。その他、階段状になったところやその手すりを器用に綱渡り風に遊び始める子どもたちも現れました。

勿論、黙々とナマコやウニを触っている子もいます。集中が続く子は素晴らしいし、新しく面白いことに気づく子はこれまた素晴らしいし、体を動かしながらあちらの話こちらの話を聞きながら、もちろん手すりから落ちないようにマルチタスクのできる子も素晴らしい。そして年中組のもっと素晴らしいところは節度のあるところです。このようにいくつかのグループに分かれても、たがいに混じり合ったり、離れたりしながら、他の子どもの邪魔はしていません。いろいろな幼稚園や保育園に行かれる牛の浜さんの話によると、玄海ゆりの樹幼稚園の子は積極的に、生物に対する興味と扱いが上手とのこと。日ごろのバツ取りの成果でしょう。園長としてとてもうれしいです。

庭の近くにいたら、「ヒマワリの種をください。」と頼まれました。自分で取らせてあげようと茎を倒してあげました。私が倒したのは一本だけでしたが、あくる日から一本また一本と倒れていき、一週間もたたないうちにヒマワリはみんな倒れて、種の収穫は終わりました。

ああ、いい子たちだなあ。